



自由な発想で 書いてみよう!

応募登録
はじめて応募する方はこちら

マイページ
登録済みの方はこちら

応募締め切り：2025年9月16日 必着

※応募登録が必要です。応募登録されていない場合は、審査対象から除外となりますのでご注意ください。応募登録ができない、うまくいかない場合は、作文コンクール事務局（03-3216-8598、平日10時～17時）にお問い合わせください。

お知らせ

2025.06.27
応募者全員にスマートフォン・タブレット用壁紙をプレゼント。まずは応募登録！

2025.06.27
第75回応募要項を公開しました。2024年度以前にご登録された方も、新規登録をお願いします。

2025.06.27
海外から応募される場合は、マイページから作品（PDF）のアップロードが可能となりました。

2025.06.27
学校単位で応募の場合、登録作業の代行が可能です。依頼はお早めに、登録専用ダイヤル（050-1724-6755）へ。

2025.03.10

【販売開始】第74回優秀作品集 お買い求めは「美術展ナビ 図録グッズSHOP」から。巻末に都道府県入選者名を掲載しています。

全国・小中学生 作文コンクール とは

全国小・中学校作文コンクールは、ノーベル賞作家・川端康成氏や童話作家・坪田譲治氏らを審査委員に迎え、1951年にスタートしました。毎年約6千点の応募が集まるコンクールです。

教科書に掲載されたり、ドラマや映画になったりする作品も数多く生まれています。子どもたちの活字離れが進んでいるともいわれる中、「書く力」を育てる本コンクールの社会的意義はますます高まっています。

応募要項

応募資格

国内の小・中学校および海外の日本人学校に在学する児童・生徒

テーマ

テーマは自由。ふだんの生活や学校で感じたこと、体験したこと、創作物、読書感想文など広く募集します。

部門および枚数制限

400字詰め原稿用紙でご提出ください。

[↓400字詰め原稿用紙ダウンロード](#)
(推奨：B4サイズ)

小学校低学年の部

10枚以内（表紙を除く）

小学校高学年の部

20枚以内（表紙を除く）

中学校の部

30枚以内（表紙を除く）

表彰

《中央表彰》

小学校低学年・同高学年・中学校の各部門入賞者に、賞状、トロフィー、副賞を贈呈します。各賞の副賞は以下の通り。

文部科学大臣賞（1編）

図書カード1万円分

読売新聞社賞（3編）

図書カード5千円分

JR賞（1編）

図書カード5千円分

日本テレビ放送網賞（1編）

図書カード5千円分

日本書芸院賞（1編）

※文字の美しさも評価対象とします。

図書カード5千円分

光村印刷賞（1編）

図書カード5千円分

入選（2編）

図書カード3千円分

学校賞

QUOカード3万円分

入賞者全員に、三菱鉛筆色鉛筆 toirono（24色セット）を贈呈します。



《都道府県表彰》

小学校低学年・同高学年・中学校の各部門入賞者を表彰。最優秀賞、優秀賞には副賞（後日発表）を贈呈します。

最優秀賞

優秀賞

佳作

審査

都道府県審査を行い、各部門で最も優れた作品が中央審査に進みます。

《中央審査委員》（敬称略、予定）

梯 久美子（ノンフィクション作家）

石崎 洋司（児童文学作家）

山口 茂（元東京都中学校長会会長）

土橋 靖子（日本書芸院理事長）

木村 通子（日本書芸院常務理事）

藤川 翠香（日本書芸院常務理事）

発表

都道府県審査の結果は、2025年11月に読売新聞地域版で発表します。また12月上旬に中央審査の結果（受賞者全員の氏名と受賞作品の一部）を全国版に掲載します。

中央表彰式は2026年2月28日（土）に東京都内で実施予定です。

優秀作品集

入賞作品は「優秀作品集」として出版されます。

第74回の中央審査入賞作品と都道府県審査入選者名を収録した優秀作品集は、「美術展ナビ 図録・グッズSHOP」から購入できます。

<https://aej.store.yomiuri.co.jp/shop/catalogue-goods/products?tags=97>

第67回、第69回、第70回の作品集は若干の在庫があります。



注意事項

- 応募は1人1編に限ります。
 - 絵・写真などを使用した作品は認めません。
 - 生成AIを利用して作成した作品は応募できません。
 - 規定外の作品は審査対象から除外しますので、ご注意ください。
 - 応募作品は返却しませんので、コピーしてお手元に保管してください。
 - 鉛筆（Bまたは2B）で濃く書いてください。応募する児童・生徒の自筆に限ります。障害などが理由で、応募登録や審査に不安がある人は作文コンクール事務局（03-3216-8598）にご連絡ください。
 - 応募作品は自作の未発表作品に限ります。二重応募（類似作品を含む）は固くお断りいたします。応募作品について、盗作等による著作権侵害の争いが生じても、主催者は責任を負いません。
 - 入賞・入選作品の著作権は主催者に帰属します。優秀作品は読売新聞で紹介するほか、主催者、協賛社のホームページで紹介、テレビ、ラジオ、雑誌、書籍、電子書籍、教材や国内外の出版物などに使用されることがあります。
- ※ 記載いただいた個人情報は受賞者への連絡、作品に関する問い合わせ、取材、受賞者発表および賞状などの送付のみに使用します。

応募方法

- 下記の「応募登録」ボタンから登録してください。
- ご登録いただいた、作品タイトル、名前、学校・学年、指導教諭名は、受賞者発表時に、読売新聞紙面や表彰物等にそのまま掲載します。正確にご登録ください。
- ※事務局からの連絡は全て学校を通してご連絡いたしますので、必ず学校応募窓口の先生に電話番号をご確認の上、応募登録してください。

応募登録

はじめて応募する方はこちら

マイページ

登録済みの方はこちら

応募締め切り：2025年9月16日 必着

※応募登録が必要です。応募登録されていない場合は、審査対象から除外となりますのでご注意ください。応募登録ができない、うまくいかない場合は、作文コンクール事務局（03-3216-8598、平日10時～17時）にお問い合わせください。

- 400字詰め原稿用紙（B4）を使用してください。

↓400字詰め原稿用紙ダウンロード
（推奨：B4サイズ）
- 作品を書き上げた後、上記の「応募登録」ボタンから、保護者とともに必要情報を登録してください。

保護者のメールアドレス（ID）でアカウントを作成し、下記を登録。

 - 学校（名称、電話番号、学校応募窓口など）
 - 応募する児童・生徒（名前、学年）
 - 作品タイトル

※1つのメールアドレス（ID）で、兄弟姉妹の応募登録も可能です。

よくあるご質問

[メールアドレス（ID）登録とは？](#)

[応募情報入力の方法（詳細 / 国内）](#) 

[応募情報入力の方法（詳細 / 海外）](#) 

3 応募登録が完了したら、個別の番号が発行された応募票を印刷して原稿用紙の表紙にのり付けてください。

〈よくあるご質問〉

[応募票を印刷したい](#) 

4 作品と合わせて右上端をホチキスで留めてください。応募票に必要事項の記入漏れがないかご確認ください。

※個人応募の場合も、学校を通してご連絡しますので、応募票に学校応募窓口が記載されているかご確認ください。

表紙

※ご提出前に、必ずご確認ください！！

受賞発表（読売新聞紙面含む）や賞状の記載は右記の登録内容をもとに行います。特に、作品タイトル、応募者名、学年、学校名、指導教諭名（個人応募の場合は、「個人応募」と表記）にお間違いがないか、改めてご確認ください。修正される場合は、マイページから修正してください。

☒登録情報に間違いありません。

☒本作品は自作の作品です。
※生成AIを利用して作成した作品は応募できません。

☒他のいかなる著作物（ウェブ上に公開された作品を含む）から引用している部分はありません。
※引用がある場合は引用部分と原典を、参照した図表やウェブサイトがある場合には、参照元を作文原稿用紙の後ろに記載してください。
（引用・原典記載箇所は規定枚数に含まれません）

☒本作品は未発表作品です。他コンテスト等への二重応募はしていません。
※重複化されたものや公の刊行物に掲載されたものは未発表作品ではありません。
※また、個人のブログ、ソーシャルネットワークワーキングサービスなど、ウェブ上に投稿・公開した作品についても発表作品とみなします。

☒入賞作品は応募者の実名、性別、年齢、居住地（お住まいの市町村）、顔写真が、読売新聞で紹介されることがあります。また、主催者の出版物・ホームページに使用されることを承諾します。

☒応募作品の返却がないことを承諾します。
※あらかじめ本応募票とともに、応募作品はコピーしてお手元に保管してください。

第75回 全国小・中学校作文コンクール【応募票】

都道府県	学校所在	作品番号	
作品情報	応募部門	学年	
	作品タイトル		
	応募者名 (児童・生徒名)	フリガナ	
	作品枚数	枚	※表紙を除く
学校情報	学校名		
	学校電話番号		
	学校応募窓口 (担任教師や国語教師等)		
	指導教諭名		
※個人応募の場合も学校を通してご連絡いたします。			
備考			

最終更新日時：2025-06-30 00:00:00

右上隅にホチキス

2枚目から書き始めてください

応募票を貼り付ける

- 原稿用紙表紙に、応募票をはがれないようのり付けする。
- 応募票をのり付けた原稿用紙表紙と作品を合わせて右上端をホチキスで留める。

※作品は2枚目から始めて、枚数を数える際も、2枚目から数えてください。

5 応募票を表紙に添付した作品を、都道府県別の応募先へ **2025年9月16日（火）必着** でお送りください。

※学校で取りまとめて提出する場合は、締め切り日より前に学校へ提出してください。

※都道府県別の応募先へ送付の際は、封筒の宛名に「作文コンクール係」と明記して送付してください。

[都道府県別の応募先一覧](#)

学校関係者のみなさまへ

児童・生徒が直接応募する場合は、上記の応募方法をご案内いただき、保護者の方に応募登録していただきますようお願いします。

学校単位で応募する場合も、1作品につき1枚「応募票」が必要です。

保護者の方へ上記の応募方法で応募登録していただき、作品を学校で回収してください。

【学校で一括して応募登録する場合】

- 担任や国語教諭の方でアカウントを作成いただければ、児童・生徒の応募票が発行できます。「応募登録」ボタンから学校または学校応募窓口の方のメールアドレス（ID）でアカウントの作成をお願いします。
- マイページにアクセスして「学校情報」を入力してください。
- 学年ごとに、応募者名簿（姓・名）をExcelファイルでアップロードします。

↓応募者名簿（姓・名）のExcelファイルのサンプルはこちら

- 応募票が発行できますので、児童・生徒ごとに作品番号が異なることをご確認ください。

〈児童・生徒のみなさま〉

- 配られた応募票に手書きで作品タイトル、枚数を記入してください。

- 原稿用紙の表紙に応募票を貼り付け、作品の右端と合わせてホチキスで留めてください。
- 作品は返却できません。保護者の方はコピーを取りお手元に保管してください。

2 回収された作品の「応募票」に記載漏れがないかご確認をお願いします。

3 部門ごとに作品をまとめ、学校が所在する[都道府県別の応募先](#)へ**2025年9月16日（火）必着**で送付してください。

※封筒の宛名に「作文コンクール係」と明記して送付してください。

※送付の際は必ず、学校名、ご担当者名、作品点数を明記してください。

「学校賞」を贈呈！

50編以上の作品に応募した学校から、作文教育において熱心な指導を行っている学校に「学校賞」を贈呈します。

副賞：QUOカード3万円分

応募登録の「代行」

学校単位で応募（30編以上）する際に、登録作業を事務局で代行することも可能です。代行を依頼する場合は、学校教諭から「登録専用ダイヤル（050-1724-6755）」にご連絡ください。

各資料ダウンロード

 [応募要項](#)

都道府県別 応募先一覧

都道府県ごとに、応募先が異なります。応募先の住所や電話番号は下記でご確認ください。

※海外在住の方は、「東京」と同じ応募先になります。

海外から応募される方へ

海外から応募される場合は、マイページから作品（PDF形式）をアップロードすることも可能です。

[マイページ](#)

 [都道府県別 応募先はこちら](#)

よくあるご質問

お寄せいただくご質問の中から、よくあるご質問についてまとめました。お問合せいただく前にご参考にしていただければ幸いです。

[よくあるご質問](#) 

お問い合わせ

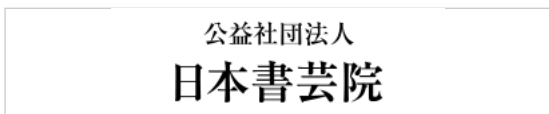
読売新聞東京本社 作文コンクール事務局
TEL：03-3216-8598（平日10時～17時）

都道府県別の応募先については
下記でご確認ください
都道府県別 応募先一覧

主催：読売新聞社

後援：文部科学省、全国連合小学校長会、全日本中学校長会

協賛



協力



読売新聞

読売新聞東京本社 作文コンクール事務局

TEL：03-3216-8598（平日10時～17時）

Copyright ©The Yomiuri Shimbun.